

# システムバンク 通信

創刊号

【発行日】平成15年10月6日

【住 所】札幌市中央区大通東9丁目11番地45  
ニュー北日本ビル3,4F

## 自治体ITセミナー「システムモール2003」開催!!!

平成15年7月3日(木)札幌コンベンションセンターにて  
弊社主催による自治体ITセミナー「システムモール2003」  
を開催いたしました。

当日には数多くのお客様にご来場頂きました。弊社並びに  
協力会社の自治体向けパッケージシステムをご覧頂き、  
多くのご意見ご質問を受け賜り御礼申し上げます。

一部ではありますがその模様をご紹介します。



システムセミナー「滞納整理システム」



システム展示会場②



システム展示会場①

### 「システムモール2003」開催内容

1. 基調講演「行政統合システムの理想像」
2. システムセミナー
  - ①行政文書管理システム「Express Finder」  
NTTアドバンステクノロジー株式会社
  - ②IT資産管理ツール「QND TJ Ver.8」  
東芝情報システムプロダクツ株式会社
  - ③地理情報システム「上水道管理・下水道管理システム」  
株式会社シン技術コンサル
  - ④滞納整理システム  
株式会社シンク
  - ⑤確定申告受付支援システム  
テクノマインド株式会社
3. 展示システム  
上記5システム他、弊社パッケージシステム
  - ①公有財産管理システム
  - ②公営住宅管理システム(住まいるIV-G)
  - ③法人住民税システム
  - ④公営企業会計システム
  - ⑤水道料金システム
  - ⑥看護士勤務表作成ツール「らくらく婦長さん」
4. システムユーザー会



システムユーザー会「公有財産管理システム」



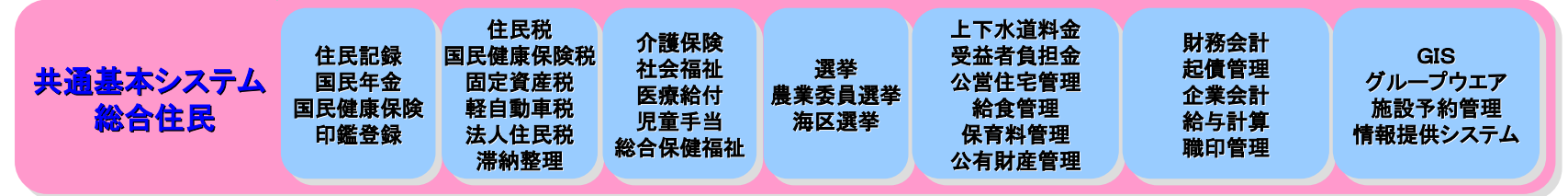
システムユーザー会「公営企業会計システム」

# 総合行政システム GO・KU

弊社が20年の経験と実績で  
満を持してリリースする  
合併対応・総合行政システム

Government Office Knowledge Units

## GO・KUの代表的業務一覧



## GO・KUの特徴

- 低価格なパソコンネットワークシステム**  
(クライアントライセンスが不要なため、業務用クライアントを自由に追加)
- 窓口業務から内部業務まで対応した豊富な業務システム**  
(住民票等自動交付機、介護広域連携及び集金課税など各種業務形態にも対応)
- 各業務システムが法制度に従って標準的に構築**  
(法改正等に対応するシステムバージョンアップ費用の低減)
- 印刷プレビュー機能(帳票と同じイメージの情報を画面で確認)及び各種システム帳票を町村様で様式変更可能**
- 窓口終了後の日次締処理等が不要**  
(各業務のデータベースが自動連携)
- 運用管理の軽減**  
・プログラム自動配布機能  
・TerminalService対応(クライアントへのセットアップ不要)
- 最新技術への柔軟な対応**  
・OS等の技術進化へ対応(Windows95からWindowsXP対応)  
・業務システムの変更を一切せずに**Web対応が可能**(TerminalService、MetaFrame)
- 豊富なサポート形態**  
・電話、訪問等によるサポート  
・通信回線を使用したリモートサポート  
・インターネットコールセンター(GO・KUポータルサイト)によるサポート、各種情報提供及びバージョンアップ情報
- 万全な各種のセキュリティ対策**  
(部・課・係・個人単位及び業務別に操作者を限定、操作範囲等を指定可能)

### 合併システムに求められること

合併にあたり、合併前の各市町村個別運用と同じ様に運用できることはもちろんですが、それに加えて合併後の行政システムには以下のことが求められます。

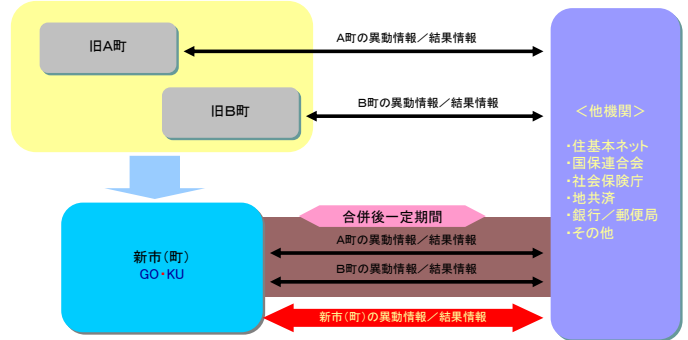
GO・KUでは、現在稼働しているシステムで対応するため安全性・安定性に優れています。

- ① 統合された情報管理** → 統合されたサーバーでの一括情報管理を行います。
- ② 統合された情報交換** → 住基ネットや国保連合会などとも統合された情報交換を行います。
- ③ 不均一課税** → 不均一課税に対応します。また、納付書の合算発行も対応します。
- ④ 旧市町村単位での管理** → 旧市町村単位での過去情報を管理します。
- ⑤ 広域での運用性・古い資産の有効活用** → 距離の離れた庁舎間でも運用できる仕組みを提供します。また、古いパソコンでも最新のパソコンと同程度の運用速度を提供します。

### 統合された情報交換

合併後は他機関(住基ネット、国保連合会など)とも新市(町)として情報交換を行います。また、介護保険などは合併後も一定期間旧市町村の情報交換が必要になります。

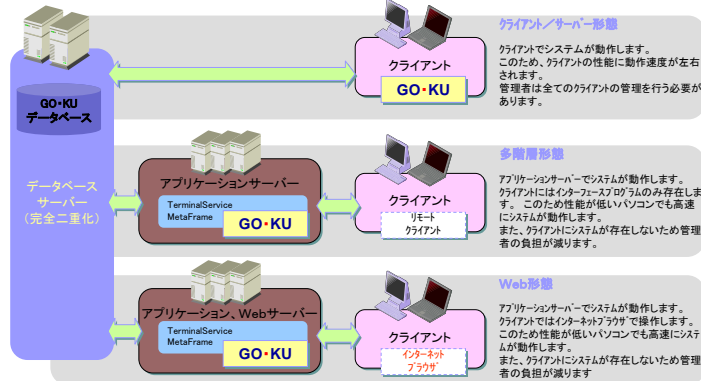
GO・KUでは他機関との統一された情報交換を行いつつ、旧市町村単位での情報交換も可能です。



### GO・KUの運用形態

GO・KUでは、クライアント/サーバー、多階層、Web形態など様々な運用形態を選択できます。

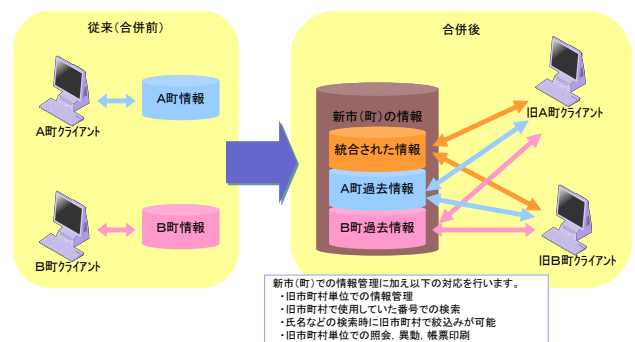
(運用形態による業務システムの変更は一切必要ありません。)



### 旧市町村単位での管理

滞納繰越などの過年度情報などは、合併して新市(町)になっても旧市町村単位で従来どおりに扱う必要があります。

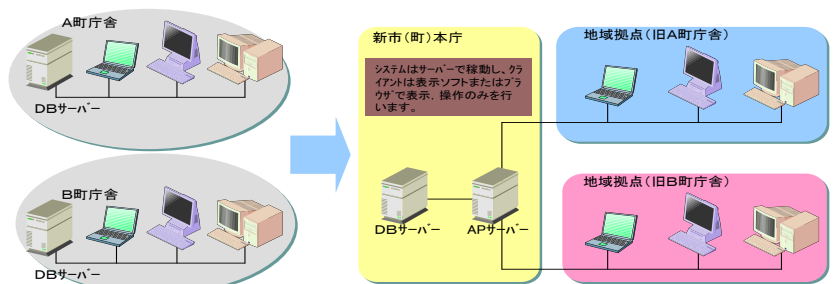
GO・KUでは地区(旧市町村)を指定することにより従来どおり扱うことが可能です。



### 広域での運用性・古い資産の有効活用

合併後も旧市町村庁舎が残り且つ、各地区(旧市町村)では従来どおりの住民サービス、行政業務を行う必要があります。

GO・KUでは、TerminalServiceまたはMetaFrameを用いて、各地区でも従来どおりのシステム運用を提供します。また、これにより古いパソコンなどでも最新のパソコンと同程度の速度が得られ、資産の有効活用ができます。(Web対応もGO・KUでは業務システムの修正は一切必要ありません。)



# What's new!!

## 住まいるG市町村合併対応版

平成16年4月リリース!!!

144の自治体にて稼働している公営住宅管理システム住まいるシリーズより市町村合併に対応した新バージョン「住まいるG合併対応版」を平成16年4月リリース致します。

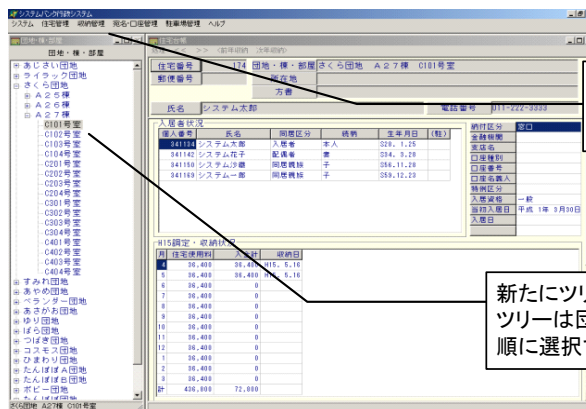
各合併市町村の公営住宅データをスムーズに統合し、合併後の家賃シミュレーションや家賃負担調整機能を持っております。また、ツリービュー方式による住宅検索機能、処理選択機能を採用、1画面で家賃・収納・全入居者・収入調査結果・保証人・緊急連絡先等々必要な情報を照会できる「Gサポート画面」を新たに搭載したことによりシステムの「使い勝手」を飛躍的に向上させました。

### 進化したメニュー画面

使いやすさをどこまでも追求したGサポート画面



画面のスクロールバーを動かすことにより入居者状況、調定・収入状況を1画面で把握できます。



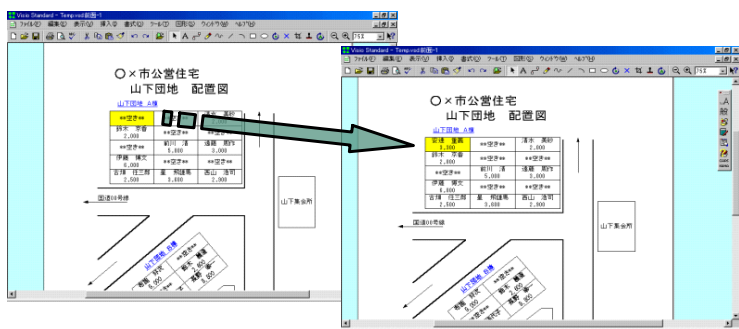
各処理メニューバーは、上部にあるメニューバーより選択できます。

新たにツリー表示を採用。ツリーは団地・棟・部屋の順に選択できます。

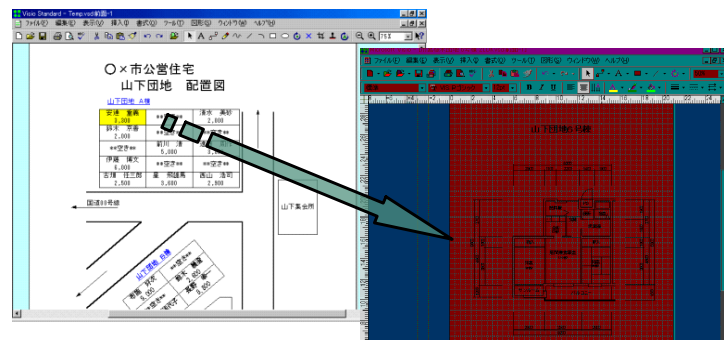
### 新しい発想

Gサポート画面は従来の処理手順に新しい発想を加え、一般的に使われるメニューは1画面に集約させました。

### 図面機能を標準で装備



住まいるIIまではオプション機能だった図面機能を標準で装備。ベクターデータ描画エンジンにマイクロソフト社のVisioを採用することにより、手軽に図面表示機能を利用することができるようになりました。システムデータとリンクすることにより、入居異動の度毎に配置図を書きかえる作業が不要になります。つまり、住宅システムの入居者異動を行うことにより、自動的に配置図上の入居者は変更されます。



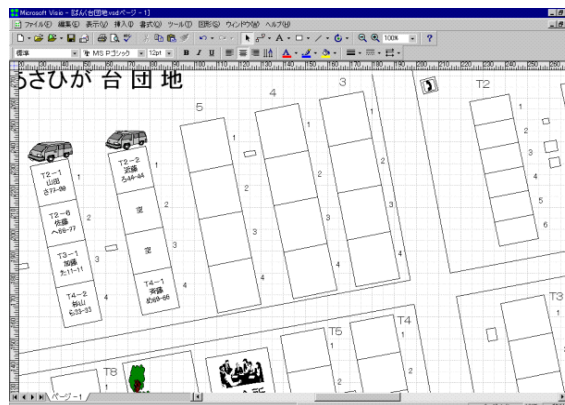
配置図上の指定住戸または、住宅台帳より間取面をパソコン上に表示します(オプション)。これにより、入居希望者や入居者からの問い合わせ対応において視覚化がなされるため、よりスムーズな業務運営が可能になります。

### 駐車場管理業務

#### 駐車場配置図

●本システムでは駐車場契約に関する情報を配置図にリンクさせており、賃貸状況を視覚的に判断することができます。

また、配置図はそのままプリンタにて出力可能です。



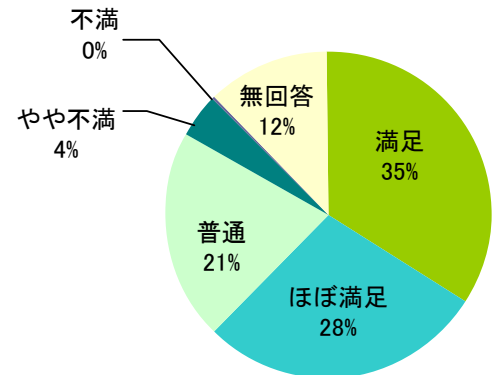
# message from systembank

9月に弊社パッケージシステムの顧客満足度に関するアンケート調査を実施し77のお客様よりご回答いただきました。厚く御礼申し上げます。  
そのアンケート結果を下記グラフにまとめました。

## 営業部門

### 評価内容

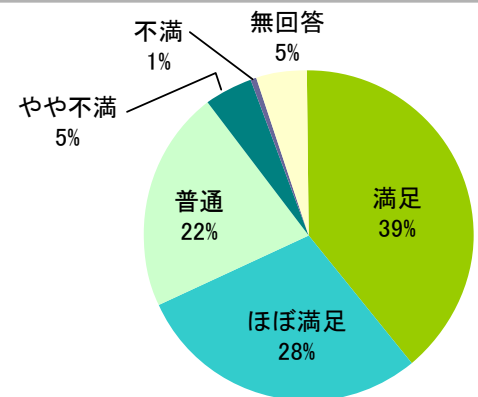
- ◇ 電話や訪問時の言葉づかい、礼儀について
- ◇ システム・価格・納期などを明快に説明しているか
- ◇ お客様からの要求事項を正しく理解しているか
- ◇ お客様に対する提案力(知識や動向、技術情報)について
- ◇ 進捗管理(進捗状況の把握・報告と遅れへの対応)
- ◇ 約束した事項の実行・納期の遵守について



## 開発部門

### 評価内容

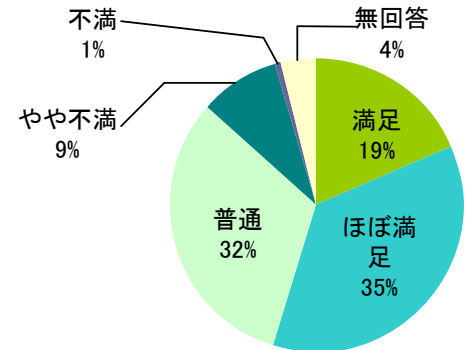
- ◇ 電話や訪問時の言葉づかいや礼儀について
- ◇ システムの機能、例外、操作などを明快に説明しているか
- ◇ お客様からの要求事項を正しく理解し、対応しているか
- ◇ 当該業務知識・コンピュータに関する知識・信頼の度合
- ◇ お客様に対する情報提供(動向、技術情報)について
- ◇ 約束した事項の実行・納期の遵守について



## システム/プログラム部門

### 評価内容

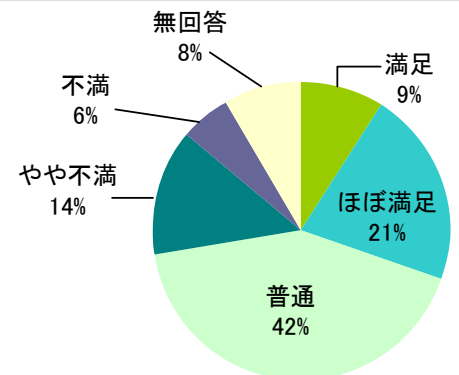
- ◇ 機能(お客様が要求している事項への適合度)
- ◇ 性能(処理速度・応答速度)
- ◇ 精度(処理結果・表示数値等)
- ◇ 信頼性(不具合等で停止することがないか)



## マニュアル部門

### 評価内容

- ◇ 取扱説明書全体の使い易さ、解かり易さ
- ◇ 取扱説明書で個々の処理機能を解り易く説明しているか
- ◇ 設計資料等の解かり易さ



評価はそれぞれの項目に対し5段階評価をお願いし、各部門総計をグラフ化しております。  
アンケート結果には社員一同励みになるお言葉や、気を引き締めるべきご意見も多数頂きました。  
このアンケート結果をもとに顧客満足度100%を目指しこれからも製品開発、製品サポートに努めてまいります。

社員一同

## infomation

公営住宅管理システム(住まいるシリーズ)

平成16年度家賃算定に必要な『第21条率データ』の配布は10月9日に発送予定です。